

練馬区国民健康保険データヘルス計画第3期（素案）に
寄せられた意見と区の考え方について

1 区民意見反映制度に基づく意見募集

(1) 意見募集期間

令和5年12月11日から令和6年1月15日まで

(2) 意見件数

受付件数7件（1名および2団体）

2 寄せられた意見の内訳

対応区分	件数
第1章 基本的事項	0
第2章 これまでの取組の評価	0
第3章 健康・医療情報等の分析と課題	0
第4章 目的と目標	0
第5章 取組と個別保健事業	7
第6章 その他	0
第7章 特定健康診査・特定保健指導の実施内容	0
合計	7

3 寄せられた意見に対する対応状況

対応区分	件数
意見の趣旨を踏まえ計画に反映するもの	2
素案に趣旨を掲載しているもの	2
素案に記載はないが他の施策等で既に実施しているもの	0
事業実施等の際に検討するもの	3
趣旨を反映できないもの	0
- その他、上記以外のもの	0
合計	7

4 寄せられた意見と区の方考え方

No.	意見の概要	区の方考え方	対応区分
取組 1 事業 1 特定健康診査			
1	特定健康診査の実施率向上のため、SNSの活用など様々な媒体による受診勧奨、特定健康診査とがん検診を同時受診できる環境の充実を望む。	特定健康診査の実施率向上に向けて、受診勧奨およびがん検診と同時に受診できる医療機関の更なる充実を目指します。	○
取組 1 事業 2 特定保健指導			
2	特定保健指導の実施率向上は、地域包括支援センターでの実施や特定健診当日受診など受けやすい環境を整えることが必要と考える。	特定保健指導の実施率向上に向けて、受けやすい環境整備について検討する旨、計画に記載します。	
3	特定保健指導の実施率向上のため、オンラインによる特定保健指導の面談の早期実現を望む。	実施率向上に向けて、オンラインによる特定保健指導の面談を、現在行っている事業者以外にも広げるなど、更なる環境の充実を図ります。	○
取組 3 事業 7 訪問服薬健康相談			
4	国立長寿医療研究センターの「くすりの問診票」を活用し、多剤服用によるフレイル予防の観点でも事業を進めてはどうか。	フレイル予防の観点での服薬相談については、事業実施の中で検討します。	

5	地域の社会資源につなげることができた対象者の実績をアウトカム指標に追加することを望む。	地域の関係機関と連携し被保険者の健康増進に向けた支援を行う必要があることから、アウトカム指標に記載します。	
6	事業対象者に、要介護の要因になり得る疾病で複数受診している方を追加することを望む。	効果的に事業を進めていくために、本事業の対象者について、毎年度、適宜見直しを図っていきます。	
7	服用薬剤数よりもポリファーマシーによる健康被害が発生していないかを重要視すること、処方量の適正化に当たっては、湿布、点眼薬などの外用剤の重点的な検証が有効である。	対象被保険者への効果的な支援については、事業実施の中で検討します。	